



■新年度がはじまりました！

町内の小・中学校に新1年生が仲間入りしました。

学校名	新入生	校長名	学校名	新入生	校長名
大崎中学校	116名	竹本 准	持留小学校	4名	幸福 ひとみ
大崎小学校	37名	竹下 健一郎	大丸小学校	12名	牧口 廣久
菱田小学校	4名	山鹿 真人	野方小学校	13名	恐田 正行
中沖小学校	15名	松田 恵子			



■これからお世話になります。地域みなさま、よろしくお願いいたします！

【大崎町教育委員会指導主事の先生】



すどう しんじ
須藤 信司 先生

前任校：鹿児島大学教育学部付属小学校教頭
一言：以前、鹿屋市に勤務して大崎町も身近に感じております。よろしくお願いいたします。

【新しく転入された教頭先生】

にしむら しんや
菱田小学校 西村 慎哉 教頭先生

いくの じゅんいち
持留小学校 生野 純一 教頭先生

やまぐち こうさく
大崎中学校 山口 幸作 教頭先生

まぶい窓おの庭 育てたように子は育つ
No.60 前大崎町教育委員会指導主事 山口 耕

「育てたように子は育つ」という言葉を耳にすることがあります。「そりゃそうだ。」と思えるような言葉ですが、この言葉を掘り下げてみると、その裏側には、次のような意味も含まれています。

- 大人が丁寧に手本を示せば、子どもが人や自分を信じ、時代や文化の影響をうまく受け入れられるようになること
- 大人自身が、子どもや大人同士との上手な関わり方を繰り返し教えることで、子どもは、自分自身の存在価値を十分実感できるようになること

3年間、学校教育担当である指導主事として、子どもたちをはじめ、保護者や地域の方々、学校の先生方と関わらせていただきました。この間、目まぐるしく変化する社会で、大崎の子供たちが健やかに育つにはどうあればよいかを共に考え、取り組んできました。その間、私からずっと離れなかったのが冒頭の言葉です。

今、子育て世代を中心とした私たち大人が、どれだけ真摯に子どもたちを見つめ、思いをめぐらし、向き合ってきたかが分かるのは、子どもたちが大人になってからです。これは、それぞれの家庭についても、大崎の町全体についても言えることです。

わたしたちの町、大崎には子どもたちを育てる要素は多く揃っています。美しい自然、息づく伝統文化、地域を守り、これからを切り拓いていく地域の方々、そして使命感に燃えた学校職員。あとは、それぞれの家庭で保護者がどう動くかです。無限の可能性をもつ大崎の子どもたちを地域の宝として大きく育ててほしいと思います。

【お詫びと訂正】 先月号の『子どもの夢 私の夢』の中で、児童の名前を中村 ^{こころ}心さんと記載しておりましたが、正しくは、中村 ^{まなか}心さんでした。訂正しお詫びいたします。